

夜中のトイレは2回行く。寝室は涼しいが、トイレは暑い。

でも、行かねばならない。とめてくれるな。

トイレに行くときは夢の中でトイレをさがすことが多い。あるときは、小学校の男子トイレだったり、会社のトイレだったり様々、まず実施にはいたらない。だからいいのかもしれない。

夢では会社の中のトイレは役員室に一箇所、職員用も一箇所だけ、当然職員用に行く、トイレ前はなぜか広場になっていてそこではなんと太鼓叩いて新興宗教の団体がつかっている。廊下でトイレの順番待ちの列、こりゃだめだ。目が覚めた。やれやれたすかった。

寂聴さんは夜中にトイレは行かないという。97歳ですよ。ぐっすり寝られるとはびっくり。寝つき2分という。

尼さんといえば同級生にいた。思い出しました。20年ほど前だったか田舎で同窓会があって出席したら尼さんがいた。フーちゃんだ。小学生の学芸会で木琴演奏と一緒に出場したことを思い出した。演奏練習では「あんたの音、変よ」など指摘されたこわい子だったと思い出した。

尼寺はどこ、宗派はなどときくのは控えたが、訊けばよかった？

夜中のトイレ 20/9/11 Hidekuro

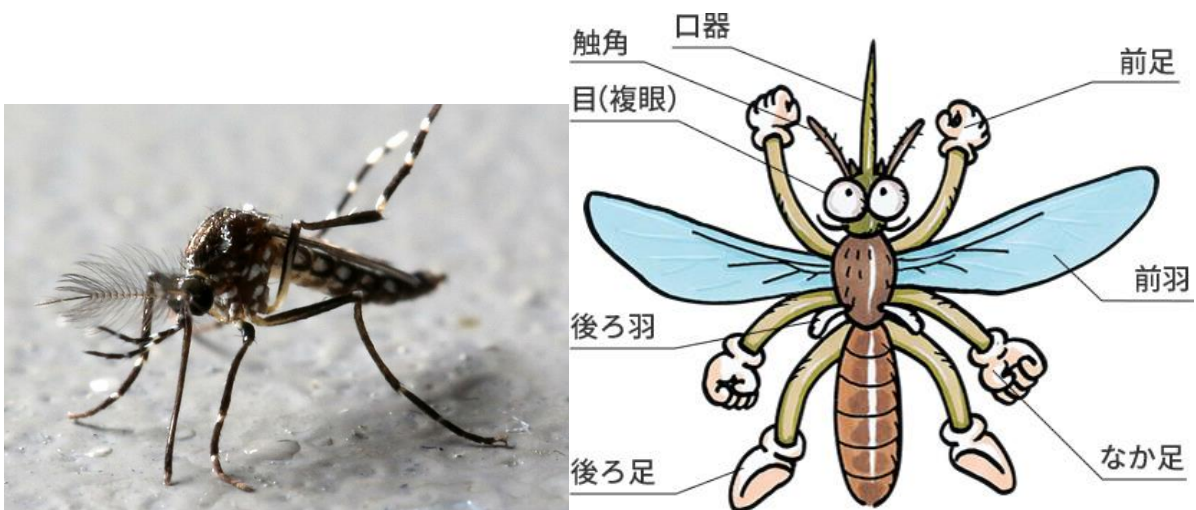


寂聴（瀬戸内寂聴）

蚊にやられると痒くて、痒くて腹立たしい。痒いときにはもういない。蚊は人を刺すとき、細すぎる針では皮膚を通すことはできない、口で皮膚に穴を開けるといってそれからオモムロニ針を差し込む、このとき、針は蚊の体液に満たされている。この時の体液が血を吸ったとき血栓を防ぐのだそうだ。頭がいいこの液が人体に入ると痒みを生じる、感じたとき蚊はずらかっている犯人はいないのである。

医療の注射器の太さは蚊に習えといたい。これなら注射器は怖くない。今朝、蚊だかダニだかに刺された、痒い、痒いこの腹立たしさ被害届を出そうかおまわりさんに。「被害届を出せ」どのように書くのか？住所、氏名、いつ、どこで、どのような損害か？などをおそらく書かないといけないだろう。問題はどの程度の損害を受けたか、血液何ミリットルかこれは書けない。これはムズ。思っただけに留めよう、損害届は止めておこう。

蚊 20/9/17 Hidekuro



またまたアホウドリ。

山科鳥類研究所が平成9年に実施してから10年超がたち小笠原諸島の聳島ではアホウドリが問題なく数を増やしているという。なこうど島でも黒足アホウドリが生息はじめているという。

小笠原諸島の無人島のヤギ（食料のために持ち込んだ）の駆除を終えたと同時に「鳥島」からヒナを年10羽連れてきて10回繰り返しいまではアホウドリの楽園になったという。草木を食い荒らしていたヤギのために土砂が流れ出し危険な状態だったが、今それはなくなったという。5年以上の成鳥は無精卵を抱くようなことはしない。チャンと子育てするという。

雛は大きくなって親鳥よりも重くなる頃合いを見計らって、親鳥はアリュウシャン列島方面に飛び立つ雛を置いて。雛の独り立ちを見届けることもせず、雛は一週間以上の絶食の後仕方なく巣立ちする。絶食のためスリムになった雛は飛ぶことができる。小笠原の海で魚を取って体力を回復したら太平洋を彷徨し、アリュウシャン列島にたどり着くのだろうか？ アリュウシャン列島の海域はオキアミが大発生、海鳥、魚、鯨などの食料の宝庫。

「アリュウシャンマジック」というのだそうだ。

雛達も3から5年で聳島に戻るといふ、ここで生まれ育ったので。

またまたアホウドリ 20/9/23 Hidekuro



重いのですぐに飛べないアホウドリ



子育て